

観光への電子タグ活用フォーラム

と き 平成20年6月20日（金）18:00～20:00
 ところ ホテルサンルート札幌 3階「宗谷」

北海道総合通信局では、平成19年度に開催した「北海道の冬観光に向けた電子タグ利活用調査検討会」の座長である伊藤氏と、ICタグのコーディネータとして数々の実績がある鋤持氏お迎えし、観光分野への電子タグの可能性を探るフォーラムを開催します

「北海道の冬観光に向けた電子タグ利活用調査の結果報告 ～知床フィールド実験を通して～」

いとう なおや

伊藤 直哉 氏 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院准教授

1992年 ルーヴァン・カトリック大学(ベルギー)大学院言語学科博士課程修了

1992年 ルーヴァン・カトリック大学高等哲学社会研究所研究員

1994年 北海道大学言語文化部助教授

2000年 北海道大学大学院国際広報メディア研究科助教授

2007年 現職

コミュニケーション戦略、観光振興論等を研究テーマとしている。近年は観光情報学会の「さっぽろ観光情報学研究会」の主査としても活躍。ICTの観光領域活用についての研究にも取り組んでいる。

「ICタグで地域観光売上倍増を目指す！そのポイントは？」

けんもつ まさる

鋤持 勝 氏 観光情報学会 理事（eResort Inc.代表社員）

1980年代後半、岩原観光株式会社時代より、三菱電機とともに中波帯ICタグのリフト改札システム開発に携わり、同社の世界初の非接触型ICカードリフト自動改札開発に寄与する。その後もICTを利用した冬観光の集客戦略を実践し、1999年に独立、現在に至る。

ICT利活用及びICタグのコーディネータとして、主としてスノーリゾート領域での実践経験が豊富であり、近年は韓国や中国においてもコーディネートの実績がある。

～プログラム～

17:30 開場

18:00 開演

18:05 講演1

「北海道の冬観光に向けた電子タグ利活用調査の結果報告 ～知床フィールド実験を通して～」

講師：北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 准教授 伊藤 直哉 氏

18:40 講演2

「ICタグで地域観光売上倍増を目指す！そのポイントは？」

講師：観光情報学会理事（eResort Inc.代表社員） 鋤持 勝 氏

19:15 トークセッション

「電子タグの導入と北海道観光の可能性」

伊藤 直哉 氏

鋤持 勝 氏

20:00 終了

主催 総務省北海道総合通信局、さっぽろ観光情報学研究会

後援 社団法人北海道観光振興機構

協賛 情報通信月間推進協議会

観光への電子タグ活用フォーラム 参加申込書

参加ご希望の方は、この面に必要事項をご記入の上、FAXで送信していただくか、必要事項を記入の上、電子メールにてお申込み下さい。

定 員：40名（入場無料）

申込締切：6月19日（木）まで

※定員になり次第、申込みを締め切らせて頂きますのであらかじめご了承ください。
※聴講券等の発行は致しませんので、直接ご来場願います。

お申し込み先 FAX 011-709-2482 E-mail denshitag-forum@rbt.soumu.go.jp	お問い合わせ先 北海道総合通信局 情報通信部 情報通信振興課 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎 電話 011-709-2311（内線4718）
--	---

団体名		
所属・お名前	所属	お名前
	所属	お名前
	所属	お名前
連絡先	電話 E-mail	担当者のお名前

※用紙に書ききれない場合は、「観光への電子タグ活用フォーラム参加希望」と明記し、適宜の用紙に必要事項を記載の上、送付願います。

※ご提出いただいた個人情報の取り扱いについては、このフォーラムの運営管理のみに利用し、それ以外の目的には一切使用いたしません。

[会場案内]

1 日時

平成20年6月20日（金）

18:00～20:00

（開場 17:30）

2 場所

ホテルサンルート札幌 3階「宗谷」

札幌市北区北7条西1丁目

電話 011-737-8111

